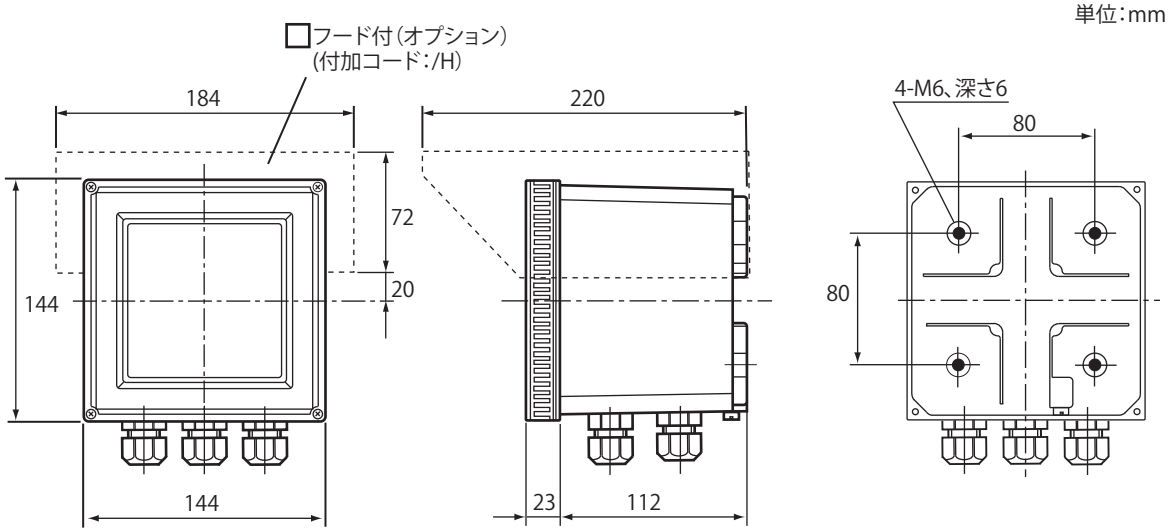
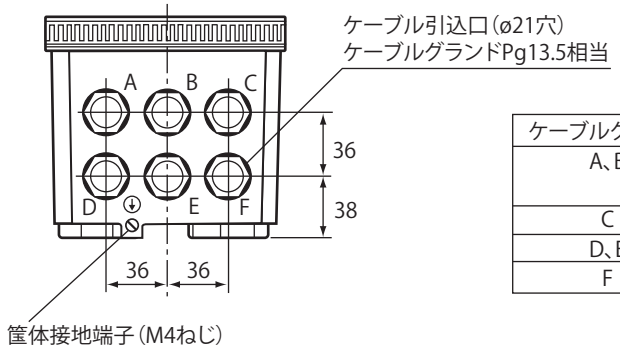
外形図

GD400G、GD410G
ガス密度計、ガス熱量計
非防爆形変換器

単位：mm





ケーブルグランド	信号接続例
A、B	・圧力信号　・アナログ出力信号 ・接点入力信号
C	・検出器信号
D、E	・接点出力信号
F	・電源

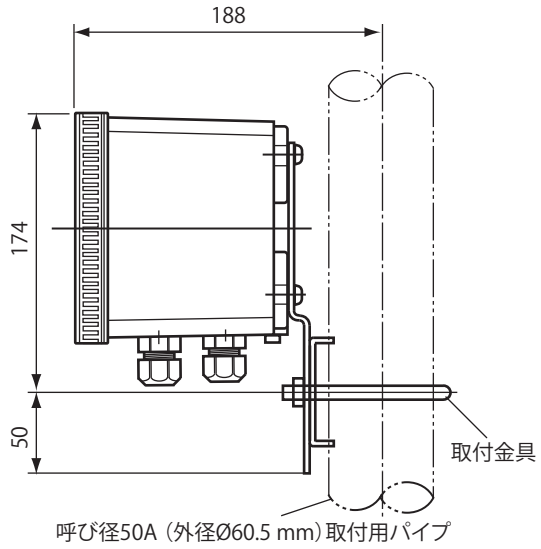
質量：約 3 kg（取付金具含）

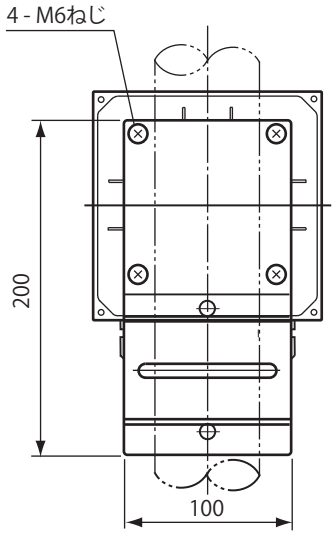
表記のない寸法許容差は、「普通許容長＝± (JIS B0401-1998 の公差等級 IT18 の差)/2」とします。

All Rights Reserved. Copyright © 1997, Yokogawa Electric Corporation
記載内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。

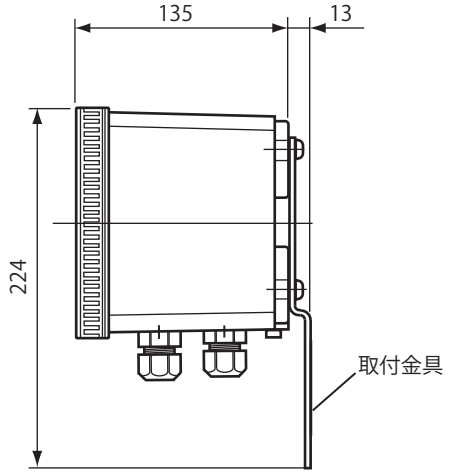
□パイプ取付金具（付加コード：/PI）

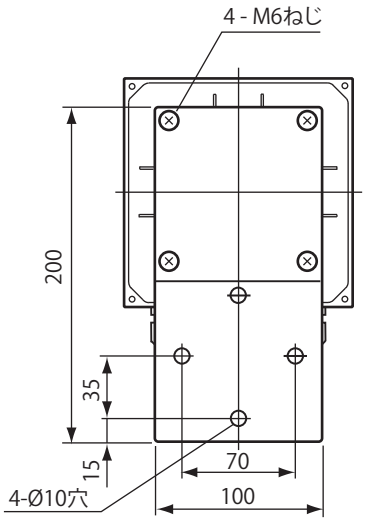
単位：mm



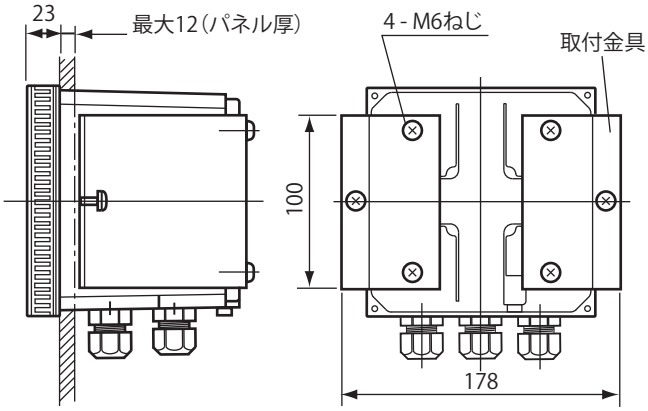


□壁取付金具（付加コード：/W）

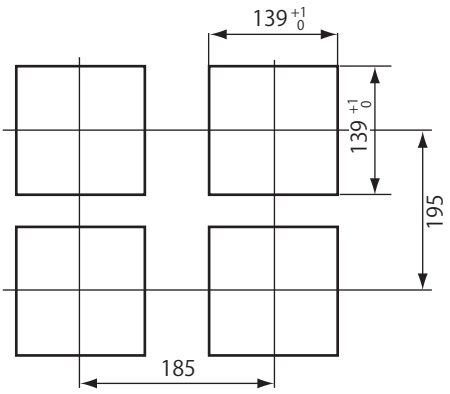




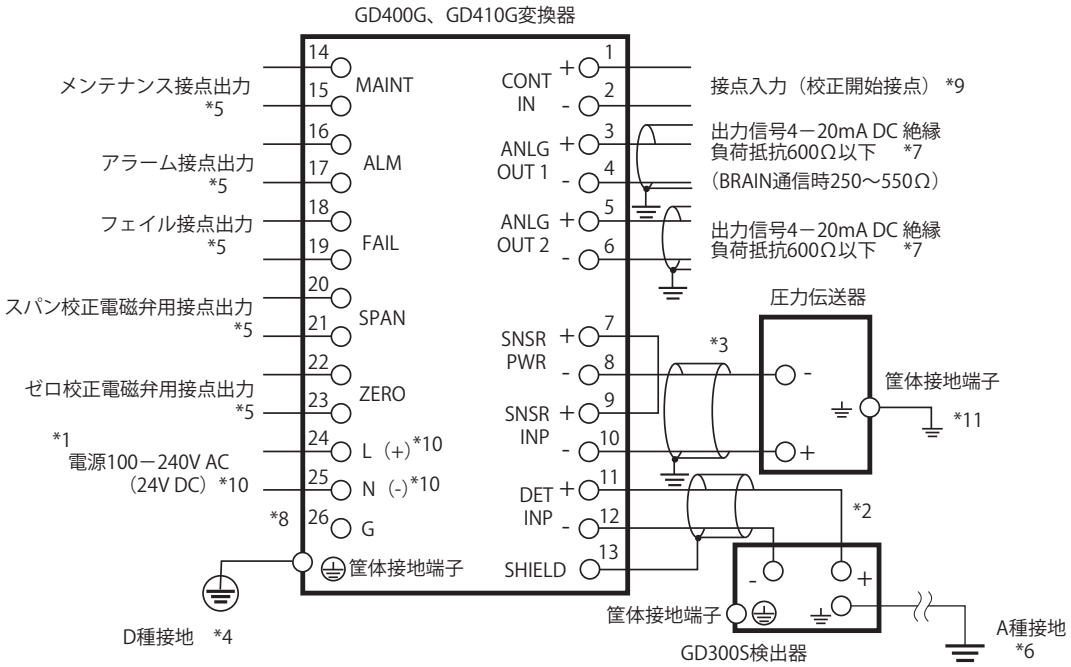
□パネル取付金具（付加コード：/PA）



連続パネルカット寸法



結線図



*1：電源
　外径ø8－ø12mmの2芯ケーブルをご使用ください。
*2：検出器との接続
　a. 2芯シールドケーブルをご使用ください。なお、往復抵抗は50Ω以下（変換器と検出器の距離は1.25mm²で片道1.4km以内）です。
　b. 2芯シールドケーブルは、シールドの片側で必ず接地してください。
　　なお、ノイズによる誤動作と思われる現象が発生する場合は、ノイズ対策を強化してください。
　　（たとえば、検出器本体の接地を行う。また、2重シールドケーブルをご使用ください。2重シールドケーブルをご使用の場合は、各芯線のシールドは片側で接地してください。外側シールドは、片側を検出器の筐体に接地し、変換器側は端子13に接続してください。）
　c. 端子13は、検出器専用です。
*3：圧力伝送器との接続
　a. 2芯シールドケーブルをご使用ください。なお、往復抵抗は50Ω以下（変換器と伝送器の距離は1.25mm²で片道1.4km以内）です。
　b. 2芯シールドケーブルは、シールドの片側で必ず接地してください。
*4：変換器は必ず筐体を接地してください。
*5：接点出力は NO/NC 任意設定（ドライ接点）で、接点容量は 250V AC 3A、30V DC 3A です。ただし、フェイル接点は、NC接点です（任意設定不可）。
*6：検出器を防爆エリアに設置して使用する場合は、必ずA種接地工事または、それに準じた方法によって接地工事を行ってください。なお、A種接地の接地点は、非危険場所にて施工してください。
*7：出力信号は、2芯シールドケーブルをご使用ください。なお、シールドの片側で必ず接地してください。
*8：端子26は、筐体接地端子に接続されています。
*9：接点入力（校正開始接点）は、ドライ接点の接点閉で校正開始です。終了後、再びリモート半自動校正を行う場合は、接点入力をオープンにして、その後、クローズしてください。
*10：（）内は、直流電源の場合の電圧および極性です。
*11：圧力伝送器の配線、接地方法は圧力伝送器に付属している取扱説明書もあわせて参照ください。

（注）：変換器側の端子台は、ピン端子接続用です。
（注）：接続機器による使用可能ケーブル外径（ケーブルグランド適合サイズ）は、下表のとおりです。

接続機器 / 変換器	検出器 GD300S	圧力伝送器 EJX310A	出力信号	接点入力
GD400G、GD410G 非防爆形	ø10 - ø12	ø8 - ø12	ø6 - ø12	ø6 - ø12